

## 宇宙基本計画工程表改訂に向けた進め方

平成 28 年 9 月 29 日

今年度の工程表改訂については、昨年同様、宇宙開発戦略本部会合（第 13 回）における総理指示を踏まえ、中間取りまとめで掲げた項目を中心に、以下の方針で検討を進める。

### 1. 検討スケジュール

8 月 9 日～9 月 8 日 パブリックコメントを実施し、寄せられた意見を工程表改訂案の作成作業に反映。

9 月 29 日 第 23 回宇宙産業・科学技術基盤部会  
（平成 29 年度概算要求概要等）

10 月 19 日 第 24 回宇宙産業・科学技術基盤部会  
（個別案件について議論）

10 月 25 日 第 25 回宇宙産業・科学技術基盤部会  
（個別案件について議論）

個別案件：

- ・射場の在り方に関する検討（工程表 19）
- ・国際宇宙ステーション計画を含む有人宇宙活動（工程表 26）
- ・国際有人宇宙探査（工程表 27）
- ・宇宙活動法（工程表 41）
- ・宇宙産業及び科学技術の基盤の維持・強化に向けたその他の取組（工程表 53）等

～ 11 月中旬 宇宙安全保障部会、宇宙民生利用部会、宇宙産業・科学技術基盤部会において工程表改訂案を検討。

～ 11 月下旬 各部会で取りまとめられた改訂案をもとに、宇宙政策委員会で「工程表（平成 28 年度改訂）（原案）」を了承。

年内 宇宙開発戦略本部会合を開催し、「工程表（平成 28 年度改訂）」を決定することを目指す。

### 2. 改訂にあたっての方針

（1）工程表改訂の検討に当たっては、項目毎の成果目標も踏まえ、その進捗状況を検証しつつ、工程表改訂の検討を行う。

- ( 2 )特に、中間取りまとめ 29 項目を中心に、その成果目標達成に向けた施策内容の充実・具体化、達成年限の確定、達成に至る中途段階の取組内容・スケジュールの明確化、主担当府省の明確化等により、現行の記述から一步踏み込む形での施策の検討・具体化を進め、工程表改訂に反映する。
- ( 3 )上記作業を通じて、所要の見直しを行った「工程表(平成 28 年度改訂)」を作成する。